

2026年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年7月31日

上場会社名 株式会社キャリアデザインセンター 上場取引所 東
コード番号 2410 URL https://cdc.type.jp/ir/
代表者 (役職名) 代表取締役社長兼会長 (氏名) 多田弘實
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 経営企画担当 (氏名) 西山裕 TEL 03-3560-1601
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2026年9月期第3四半期の業績 (2025年10月1日～2026年6月30日)

(1) 経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年9月期第3四半期	14,243	1.7	1,323	9.2	1,336	9.1	915	9.0
2025年9月期第3四半期	14,005	5.0	1,211	10.5	1,225	11.3	840	11.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年9月期第3四半期	173.51	—
2025年9月期第3四半期	160.14	—

(注) 「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年9月期第3四半期	7,800	5,079	65.1	960.91
2025年9月期	7,733	4,628	59.8	879.66

(参考) 自己資本 2026年9月期第3四半期 5,079百万円 2025年9月期 4,628百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年9月期	—	0.00	—	100.00	100.00
2026年9月期	—	0.00	—		
2026年9月期(予想)				160.00	160.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2025年9月期期末配当の内訳 普通配当100円00銭

2026年9月期期末配当の内訳 普通配当140円00銭 特別配当20円00銭

配当予想の修正については、2026年6月16日に公表いたしました「配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2026年9月期の業績予想 (2025年10月1日～2026年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	7.3	1,890	19.4	1,900	18.4	1,272	15.6	242.32

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年9月期3Q	5,497,921株	2025年9月期	5,497,921株
② 期末自己株式数	2026年9月期3Q	211,294株	2025年9月期	236,336株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年9月期3Q	5,275,528株	2025年9月期3Q	5,246,171株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(2025年10月1日～2026年6月30日)における我が国経済において、日銀短観(2026年6月調査)では、大企業・製造業の景況感は改善傾向を示した一方で、原油価格の高騰や関税の影響、急激な円安の進行等により依然として先行き不透明な状況が続いています。2026年5月の有効求人倍率は1.17倍と前四半期からやや低下するなど、当社を取り巻く求人環境はやや悪化傾向で推移しており、「エンジニア」領域においては依然として採用基準の高止まりなどの傾向が続いております。

このような状況において、当第3四半期累計期間における当社の業績は、期初想定より求人企業の採用意欲の回復が遅れており、売上高はメディア事業、人材紹介事業の一般領域、新卒メディア事業、IT派遣事業が業績予想を下回った一方、人材紹介事業のミドル領域は業績予想を上回って進捗しました。利益面では、引き続き効率的かつ効果的な広告宣伝を実現するなど、全社的にコストを抑制したものの、売上高の減少を補うには至りませんでした。そのため、全社の売上高・利益ともに業績予想を下回って推移しておりますが、第3四半期累計期間における売上高・利益はいずれも過去最高を更新いたしました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における売上高は、14,243,525千円(前年同四半期比1.7%増)、利益については、営業利益1,323,906千円(前年同四半期比9.2%増)、経常利益1,336,744千円(前年同四半期比9.1%増)、四半期純利益915,373千円(前年同四半期比9.0%増)となりました。

<事業の種類別の業績>

当社は人材サービス事業の単一セグメントでありセグメント情報の記載を省略しているため、事業の種類別に記載しております。

①メディア情報事業

メディア情報事業は、Web求人広告・適職フェア等の商品・サービスを展開しております。

当第3四半期累計期間においては、引き続き販売価格の上昇や女性エンジニアの取り込み、関西エリアの拡販等を進めたことで、直販の営業の取引件数は堅調に推移したものの、一部の販売代理店においては取引件数の伸びが鈍化しました。なお、職種別の売上高は、「エンジニア」領域前年同期12.8%減、「営業」領域同3.5%増、「その他」領域同6.9%増、「女性」領域同0.5%増となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間におけるメディア情報事業の売上高は4,318,063千円(前年同期比2.7%減)、事業別経常利益は576,634千円(前年同期比16.4%増)となりました。

②人材紹介事業

人材紹介事業は、ご登録いただいた求職者の方に最適な求人案件をご紹介する登録型人材紹介を運営しております。営業・IT・販売・サービス等幅広い業種・職種をターゲットとする一般領域と専門職や管理職をターゲットとするミドル領域に分かれて事業運営を行っております。

当第3四半期累計期間においては、採用基準の厳格化が継続する中、一般領域では、求職者と求人案件のマッチング精度向上に取り組んだものの、女性領域を中心に成約件数は減少いたしました。

ミドル領域では、新規の案件開拓を進めるとともに、高度なスキルや経験を持つ登録者の獲得に注力したことで、成約件数は堅調に推移しました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における人材紹介事業の売上高は2,315,781千円(前年同期比3.2%減)、事業別経常利益は348,653千円(前年同期比12.6%増)となりました。

③新卒メディア事業

新卒メディア事業は、新卒者を対象とする就職イベント・情報誌等の商品・サービスを展開しております。

当第3四半期累計期間においては、米国の関税動向など外部環境の変化を背景に、採用活動を慎重に進める企業の一部が見られ、大型イベントや個別セミナーなどを中心に、取引社数は減少いたしました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における新卒メディア事業の売上高は584,588千円(前年同期比10.8%減)、事業別経常利益は193,645千円(前年同期比17.6%減)となりました。

④新卒紹介事業

新卒紹介事業は、ご登録いただいた学生の方に最適な新卒採用案件をご紹介します登録型新卒紹介を運営しております。

当第3四半期累計期間においては、前事業年度の採用実績を踏まえた案件を中心に獲得を進めたものの、成約件数の伸びは鈍化しました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における新卒紹介事業の売上高は118,650千円（前年同期比33.2%減）、事業別経常利益は△48,277千円（前年実績1,199千円）となりました。なお、事業ポートフォリオの見直しの一環として、2026年9月末に事業の終了を予定しております。

⑤IT派遣事業

IT派遣事業は、当社にご登録いただいた登録者の中から、求人企業の採用ニーズに最適な人材を派遣する一般労働者派遣を運営しております。なお、有期雇用派遣と無期雇用派遣に分かれて事業運営を行っております。

当第3四半期累計期間においては、有期雇用派遣ではITエンジニアの登録者の獲得を強化するとともに、新規顧客の案件開拓と派遣スタッフに対する求人案件の提案数の増加を図りました。また、派遣スタッフに対するフォロー体制を強化したことで、案件終了件数は抑制傾向にあることから、全体の稼働人数は増加したものの、増加ペースはやや鈍化して推移しました。

無期雇用派遣では、採用決定したエンジニアが順調に稼働しており、またエンジニアの中途採用については、早期の黒字化に向けてエンジニアの中途採用を当初より強化するとともに、エンジニアの退職率も抑制することに成功しました。引き続きエンジニアの採用を強化するとともに、求人案件の開拓を強化することで、稼働人数の増加を目指して参ります。

以上の結果、当第3四半期累計期間におけるIT派遣事業の売上高は6,906,442千円（前年同期比8.9%増）、事業別経常利益は266,089千円（前年同期比44.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産

(流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産の残高は5,868,837千円となり、前事業年度末に比べ215,902千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が104,961千円増加、売掛金が37,429千円増加、その他が81,013千円増加したことによるものであります。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産の残高は1,932,132千円となり、前事業年度末に比べ148,452千円減少いたしました。これは主に有形固定資産が22,203千円減少、無形固定資産が67,556千円減少、投資その他の資産が58,692千円減少したことによるものであります。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債の残高は2,424,185千円となり、前事業年度末に比べ395,436千円減少いたしました。これは主に未払金が63,111千円減少、未払費用が53,908千円増加、契約負債が52,664千円増加、未払消費税等が109,431千円減少、未払法人税等が244,507千円減少、賞与引当金が171,276千円減少したことによるものであります。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債の残高は296,797千円となり、前事業年度末に比べ11,316千円増加いたしました。これは主に退職給付引当金が13,533千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は5,079,987千円となり、前事業年度末に比べ451,569千円増加いたしました。これは主にその他資本剰余金が31,227千円増加、利益剰余金が389,215千円増加、自己株式が31,127千円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間における業績を踏まえ、2026年9月期の業績予想につきましては、2025年11月12日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,935,123	4,040,084
売掛金	1,528,766	1,566,196
仕掛品	6,726	—
その他	188,434	269,447
貸倒引当金	△6,115	△6,891
流動資産合計	5,652,935	5,868,837
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	230,227	212,421
その他（純額）	23,755	19,357
有形固定資産合計	253,983	231,779
無形固定資産		
ソフトウェア	1,127,875	1,069,119
その他	11,198	2,398
無形固定資産合計	1,139,074	1,071,518
投資その他の資産		
繰延税金資産	268,159	193,863
敷金及び保証金	326,918	322,567
その他	92,548	112,740
貸倒引当金	△98	△337
投資その他の資産合計	687,527	628,835
固定資産合計	2,080,585	1,932,132
資産合計	7,733,520	7,800,970

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,999	2,664
未払金	529,339	466,227
未払費用	886,022	939,931
契約負債	404,116	456,781
未払消費税等	369,884	260,453
未払法人税等	340,311	95,804
賞与引当金	236,093	64,817
その他	50,853	137,505
流動負債合計	2,819,622	2,424,185
固定負債		
退職給付引当金	261,284	274,818
資産除去債務	20,124	20,173
その他の引当金	4,071	1,806
固定負債合計	285,480	296,797
負債合計	3,105,102	2,720,982
純資産の部		
株主資本		
資本金	558,663	558,663
資本剰余金		
資本準備金	211,310	211,310
その他資本剰余金	16,865	48,093
資本剰余金合計	228,176	259,403
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	4,135,344	4,524,559
利益剰余金合計	4,135,344	4,524,559
自己株式	△293,765	△262,638
株主資本合計	4,628,417	5,079,987
純資産合計	4,628,417	5,079,987
負債純資産合計	7,733,520	7,800,970

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
売上高	14,005,988	14,243,525
売上原価	6,660,221	6,989,627
売上総利益	7,345,766	7,253,898
販売費及び一般管理費	6,133,876	5,929,991
営業利益	1,211,889	1,323,906
営業外収益		
受取利息	1,082	3,520
解約手数料	7,210	5,472
受取補償金	5,148	5,148
その他	708	831
営業外収益合計	14,150	14,971
営業外費用		
その他	628	2,133
営業外費用合計	628	2,133
経常利益	1,225,410	1,336,744
特別損失		
固定資産除却損	171	2,591
特別損失合計	171	2,591
税引前四半期純利益	1,225,239	1,334,152
法人税、住民税及び事業税	328,429	344,482
法人税等調整額	56,711	74,296
法人税等合計	385,140	418,778
四半期純利益	840,099	915,373

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2026年1月9日開催の取締役会の決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として自己株式25,042株の処分を行い、当第3四半期累計期間において自己株式が31,127千円減少、その他資本剰余金31,227千円増加しております。

この結果、当第3四半期会計期間末において自己株式が262,638千円、その他資本剰余金が48,093千円となっております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	386,456千円	357,058千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間（自 2024年10月1日 至 2025年6月30日）

当社は、人材サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期累計期間（自 2025年10月1日 至 2026年6月30日）

当社は、人材サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。